

Vol. 15 H29.6.30

砂防設備等の安全利用点検を実施！

TATEYAMA SABO



立山砂防事務所管内の本宮砂防堰堤や千寿ヶ原地区周辺等の砂防設備と一体となった公園施設は、普段から多くの方々にご利用を頂いています。

夏休みを目前に控え、水辺を利用される機会が増えることが予想されることから、危険な箇所はないか、安全に利用できるようになっているかなどの確認を公園管理者や地元住民のみなさんと共に安全利用点検を実施しました。

点検は、平成14年度からゴールデンウィークと年2回実施しています。

今回は、夏休みに多くの方が利用される機会が増える3箇所の砂防設備とその周辺公園を点検しました。

日時：平成29年6月30日(金) 13:30～16:30

場所：常願寺川水辺の楽校(本宮砂防堰堤下流) 富山市本宮
立山1号公園 立山町千寿ヶ原
千寿ヶ原緑地公園 立山町千寿ヶ原

参加者：立山砂防事務所、立山町、富山市、人・川ふれあい連絡会(常願寺川水辺の楽校のみ)

「人・川ふれあい連絡会」とは？

Vol.2 H29.4.21発行のトピックに記載されています。

点検前での点検項目の確認



関係者22名が参加

木製階段が腐食し、橋詰で行き止まりであることから、トラロープで立ち入り禁止措置を講じる必要がある。



常願寺川水辺の楽校



立ち入り防止ロープがゆるんでおり、再設置する必要がある。

立山1号公園



設備に支障なし

千寿ヶ原緑地公園